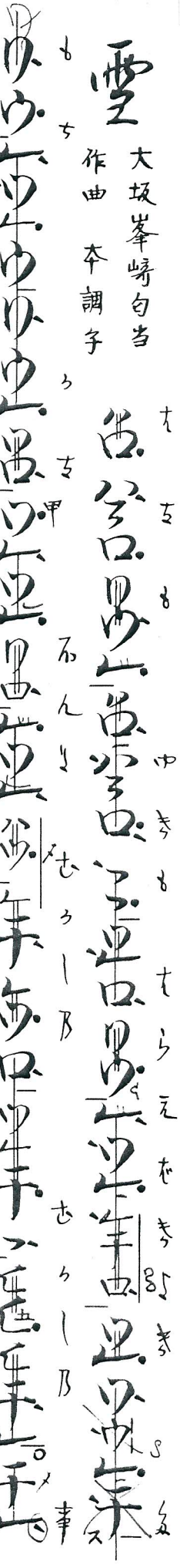
中　　三絃（本）ノ二分ノ口、　　箏（平）ノ二分ノ人、

花も雪えたとへなら清き方もちろ方、ほんり昔の むろしの事よ、我が待つ人も永き待ちん、鶯おもおちる物おもひだ乃、凍るふるまり寒く音もさびを、さち寒多て、心も遠き夜半乃ろ袖、（合手）聞くもさびしき ひちり寒乃、枕り響く乃ト君の音も、えちやちいつそせきろわて、薄る涙乃つらつより、はらき命も惜ろト袖ぢも、悪しき人も罪深ろく、思ひ事の悲しさて、捨ろ憂、ひてる浮世乃山ろづら、

備考　此曲ノ文句ハ赤穂義士大石良雄ノ作ト云ヒ傳ヘリ、

雪

大坂峯崎句当
作曲　本調子



ボ実一拍子
ボ一段
ボ一必
ボ手
ボ風
ボ三ミリ
ボ十ヒ
ボ図がりがり
ボ図がりがり

ボ実
ボ好
ボ実
ボ好
ボ実
ボ実
ボ実
ボ実